

予 算 要 求 資 料

令和 8 年度 9 月補正予算 支出科目 款：農林水産業費 項：林業費 目：林業振興費

事業名 施設整備費（森林文化アカデミー空調設備等設置事業費）

（この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください）

林政部 森林文化アカデミー 総務課 電話番号：0575-35-2525

E-mail：c21907@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 10,460 千円 （現計予算額： 0 千円）

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	10,460	0	0	0	0	10,000	0	0	460
決定額	10,000	0	0	0	0	10,000	0	0	0

2 要 求 内 容

（１）要求の趣旨（現状と課題）

暑さ・寒さ対策等に係る学習環境の改善について、外部委員から指摘がある。また、授業や学生交流等での学生ホールの利用ニーズが増加している。

空調設備がないため、夏期や冬季では酷暑や極寒に耐えながら授業等を行っている状況であるため、教育環境の改善に向けて、空調機器や断熱カーテンの設置する。

（２）事業内容

- ・ 学生ホールに空調設備を設置
- ・ 空調設備設置に伴う電気工事
- ・ 断熱カーテンの設置

(3) 県負担・補助率の考え方

寄附金超過額分は、県において負担することが妥当

(4) 類似事業の有無

施設整備費（森林文化アカデミー）（R 8 分）

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
工事請負費	10,460	エアコン設置、電気工事、断熱カーテン等設置工事
合計	10,460	

決定額の考え方

事業内容を精査し、所要額を計上します。

4 参 考 事 項

(1) 後年度の財政負担

- ・木造建築の建物を長期で使用するために、設備点検を定期的に行っていく。

事業評価調書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
空調工事を行い学習環境を整備する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

既存建物を整備するものであり、数値的な指標を設けることは困難。

（これまでの取組内容と成果）

令和5年度	・取組内容と成果を記載してください。
令和6年度	・取組内容と成果を記載してください。
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和7年度	令和9年度当初予算にて追加
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価)

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3：期待以上の成果あり
2：期待どおりの成果あり
1：期待どおりの成果が得られていない
0：ほとんど成果が得られていない

(評価)

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている

(評価)

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

こまめな日常点検を実施し快適な学習環境を維持することが求められる。

(次年度の方角性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

空調設備等の改善が必要であれば適切に改修を行い快適な学習環境の構築を進める。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課

組み合わせて実施する理由
や期待する効果 など

【〇〇課】